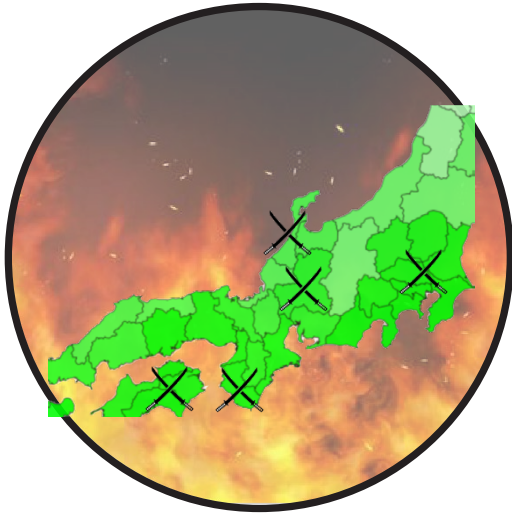


■ 小牧・長久手の戦い マッピング映像

映 像		ナレーション・内容
オープニング 炎上する 織田の家紋 日本地図 各地で起こっている戦 実際の場所  		(NA：ナレーション) 織田信長の死後、その後継者の座を巡り、 日本各地の大名が 秀吉側、織田・家康側に分かれ戦いました。
秀吉側と 家康側の対立図 背景に合戦図屏風  		中でも「小牧・長久手の戦い」は秀吉と家康が、 直接戦った唯一の戦とされています。 そこには秀吉、家康だけでなく様々な武将たちの 戦略や思惑を見ることができます。

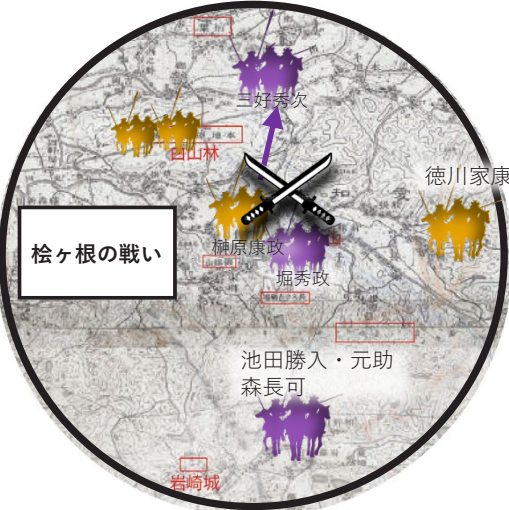
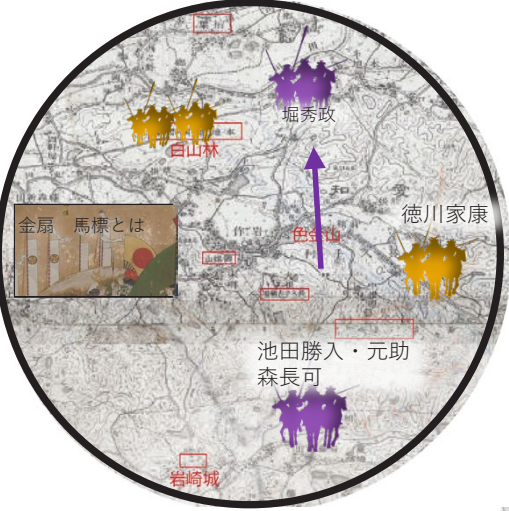
■ 小牧・長久手の戦い マッピング映像

映 像	ナレーション・内容
4月6日の状態に至る 家康側と秀吉側の動き 2週間のにらみ合い	(NA：ナレーション) 兵を上げた徳川家康は、小牧山城に陣を構え、尾張に進軍した秀吉側の武将森長可を撃退します。 森長可の敗走と家康自らの出陣を知った秀吉も、自ら大阪から出陣、小牧山から2 k mの楽田に本陣を構えます。 家康側の兵力約1万7000、秀吉側約10万。 慎重を期す両陣営のにらみ合いは2週間続きます。
4月7日 解説小窓に 池田勝入が登場 秀吉勢 別動隊が出陣していく 岡崎城へ向かう	(NA：ナレーション) 4月7日 秀吉側の武将池田勝入によって戦況が動きます 池田勝入 「わしが攻めてやる！」 秀吉側はこの状況を打開すべく、家康の拠点岡崎城を急襲する作戦に出ます。 4月7日未明 大將に三好秀次を据え、池田勝入、森長可の別動隊が出陣しました。

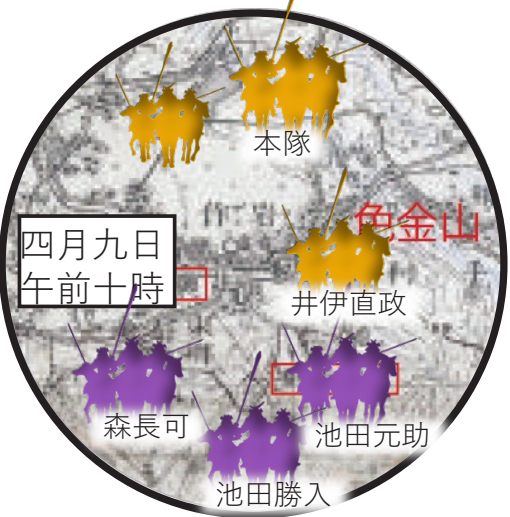
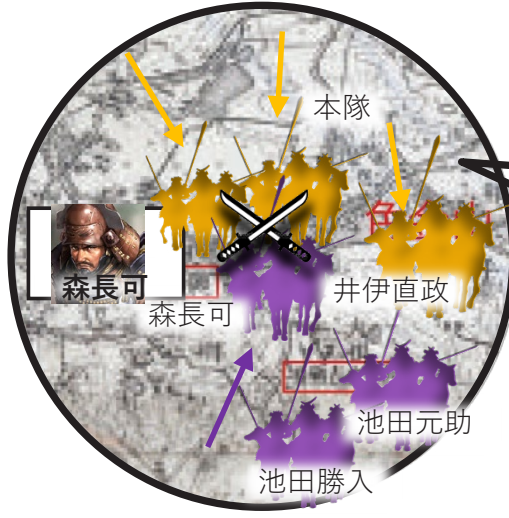
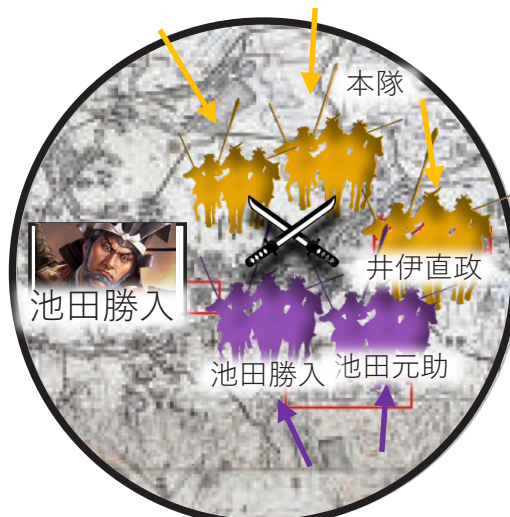
■ 小牧・長久手の戦い マッピング映像

映 像	ナレーション・内容
4月8日 秀吉側の動きに気づいた 家康がひそかに出陣 別動隊を追いかける 	(NA：ナレーション) 4月8日 その動きは家康側の情報網によって知られていました。 徳川家康 「秀吉側の別動隊が岡崎城に？ では我々もひそかに出陣し別動隊を追いかけるとしよう」
4月9日未明 池田勝入が岩崎城を攻撃 別動隊の隊列が伸びて 榊原康政が追いつき 別動隊最後尾の 三好秀次を攻撃  大将三好秀次が敗走	(NA：ナレーション) 4月9日未明 別動隊の先陣の池田勝入は途中、徳川側の城、 岩崎城を攻撃し二時間ほどで落城させます。 9日早朝 狭い山道での進軍により長く伸びてしまった別動隊、 その最後尾、本隊の三好秀次は兵を休ませていました。 そこへ、追いついた家康側の先鋒、 榊原康政が攻撃を仕掛けます 榊原康政 「悠長に朝飯なんぞを食べている今こそ好機！ 一人残らず討ち取れ！！」 三好秀次 「何事じゃ！敵襲か！」 (NA：ナレーション) この戦いは「白林山の戦い」と呼ばれ、油断していた 三好秀次は敗走、家康側先鋒の勝利となりました。

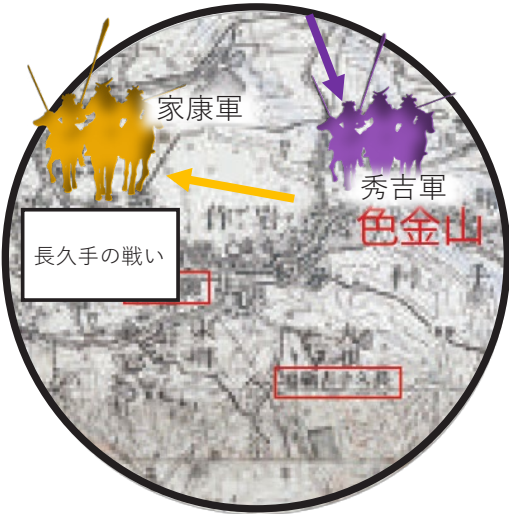
■ 小牧・長久手の戦い マッピング映像

映 像	ナレーション・内容
堀秀政が桧ヶ根に陣を構える 	(NA：ナレーション) 三好秀次の敗走を知った堀秀政は 堀秀政 「なんと三好秀次殿が敗走！？ 兵を合流させ、桧ヶ根で敵を迎え撃つのだ！！」
榊原康政が堀秀政と激突し敗走する 	(NA：ナレーション) 榊原康政は三好秀次を破った勢いそのままに敵を追いかけて、隊列がバラバラになってしまいます。 結果、堀秀政の待ち伏せにより、さんざんにやられてしまいます。 この戦いは後に『桧ヶ根の戦い』と言われます。
金扇を見つけた堀秀政も撤退する 	この戦いに勝った堀秀政は 堀秀政 「あの金扇は家康の標！」
色金山に入る家康勢 	(NA：ナレーション) 家康本隊が近くにいることを知り、撤退をしました。 家康本陣は色金山に陣を布陣します。 徳川家康 「まもなく池田と森がやってくるであろう、秀吉が来る前に、ここで迎え撃つのだ！」

■ 小牧・長久手の戦い マッピング映像

映 像	ナレーション・内容
4月9日午前10時の 各部隊配置 	(NA：ナレーション) 9日午前10時ごろ 両軍が激突します。 一進一退の大混戦となるも、 鬼武蔵と称される猛将森長可が討たれます
両軍が激突 森長可が討たれる 	(NA：ナレーション) それをきっかけに別動隊は徐々に崩れていきます。
崩壊していく秀吉別動隊 池田勝入が討たれる 	(NA：ナレーション) 池田勝入とその子、池田元助が討ち取られ、 別動隊は総崩れとなりました。

■ 小牧・長久手の戦い マッピング映像

映 像	ナレーション・内容
長久手に向かう秀吉と 小牧に撤退する家康勢 	(NA : ナレーション) その後、秀吉は家康側の動きに気づき約2万の兵を率いて 長久手に向かいますが、 家康は早々に小牧へと撤退しました。 後に「長久手の戦い」と呼ばれる戦いは 徳川側の勝利で終わりました。